

2026年4月1日

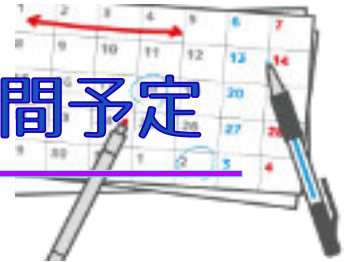
発行 東村山ボランティアセンター



今月の主な内容

- P1 ボランティアセンター年間予定
- P2 ボランティア募集
- P3 【報告】福祉学習①
- P4 【報告】福祉学習②
- P5 お知らせ
- P6 【報告】ボランティア交流会

東村山ボランティアセンター 2026年間予定



東村山ボランティアセンターでは、皆様が「楽しく」「安心して」ボランティアに参加できるような企画を予定しています。是非ご参加ください☆

"防災力アップ講座"

東村山市で大きな災害が起こったら？ 普段からどういった備えが必要なの？ そういったことを学んで考える講座です。

5月

"夏！体験ボランティア"

夏休みの時間を使って、「ボランティア体験」「福祉のお仕事体験」に参加する企画です。

7月8月

"ボランティアまつり"

ボランティアグループ懇談会とボランティアセンターが開催する、ボランティアのお祭りです。

10月

"ボランティア交流会"

ボランティア活動に参加する皆さんの交流・親睦会です。

2月

"ゆるボラ講座"

ボランティアが初めての方、新たな活動に関心のある方に向けたボランティア講座です。

3月

「ボランティアネット」や「福祉だより」などでお知らせします！



🌸 ボランティア募集 🌸

やってみようかな?と思ったら、ボランティアセンターへ!内容のお問い合わせもお気軽にどうぞ♪☎連絡先はp1、6



【継続】日本語教室スタッフ

東村山地球市民クラブでは、日本語教室で外国人に日本語を教えるスタッフを募集します。

- ◇日時 毎週水曜日 10:30~11:40、18:30~19:40
毎週土曜日 10:30~11:40 ※3 クラスの中で可能なクラスにて活動
- ◇場所 多文化共生・男女共同参画推進交流室（本町 1-1-10）
- ◇内容 成人外国人の技量に合わせ、マンツーマンで日本語学習を行う。
- ◇募集 10名（大学生以上）
- ◇その他 当団体の活動趣旨に賛同し外国人に寄り添える方。
地球市民クラブ会員として登録が必要（年会費1000円）



【継続】新舞踊を一緒に楽しむ

美住町に住む、91才の女性です。施設に入る前は、新舞踊を楽しんでいました。

久しぶりに新舞踊を楽しみたいです。どなたか施設へ来て、一緒に踊ってくれませんか。

- ◇日時 月~土曜日（火曜日と水曜日の午前中、木曜日の午後を除く）で都合のよい日時
30分~1時間程度、月2回希望
- ◇場所 ニチイケアセンター美住（美住町 2-9-2）
- ◇内容 新舞踊を一緒に踊る、ちょっとしたアドバイス、おしゃべり
- ◇募集 1~2名
- ◇その他 CDやラジカセは施設にあります。扇子を貸していただけると助かります。



【単発】手づくり小物雑貨市のお手伝い

NPO 法人 PAGE2では、第37回手作り小物雑貨市のお手伝いをしていただける方を募集します。

- ◇日時 4月25（土）、26日（日） 9:00~17:00 ※1日のみでも短時間でもOK
- ◇場所 東村山市民ステーションサンパルネ コンベンションホール（野口町1-46）
- ◇内容 手づくり小物雑貨市の会場準備、受付入口対応、会場案内、後片付けなど
※4月26日（日）は後片付けもあり
- ◇募集 各日5名 高校生以上（15才以上）
- ◇服装・持ち物 動きやすい服装・飲み物持参



【継続】ボランティアネットの配達

毎月発行しているボランティアネットを配達して下さるボランティアを募集します。

- ◇日時 毎月第4金曜日 午後~翌日1日までに配達 ※日程は毎月お知らせします。12月はお休み
- ◇募集区域 ①青葉町3丁目（5件） ②青葉町4丁目（2件） ③富士見町1丁目（3件）
④萩山町2丁目（7件）、5丁目（3件）
- ◇内容 ボランティアや施設へのお届け（ポスティング）
- ◇募集 各エリア1名（中学生以上） ☆地図はボランティアセンターで用意します
- ★青葉町（3,4丁目）担当のKさん、富士見町担当のIさん、萩山町（2,5丁目）担当のMさん、配達ボランティアとして暑い時も寒い時も毎月の配達にご協力いただき、ありがとうございました★



☆ボランティアのご応募・お問合せ、ありがとうございます☆

*2026年2月号掲載 ☞ 東村山中央公園 花壇ボランティア（1件）、高齢女性の話し相手（2件）



今年度もたくさんの学校から福祉学習の要請をいただきました。

新たなゲストティーチャーとのつながりや、複数学校からの報告会のお誘いなど、充実した1年になりました。ご協力いただいた皆様、学校関係者の皆様、ありがとうございました。

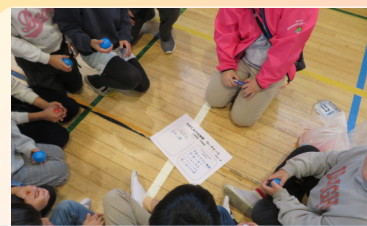
活動のようす



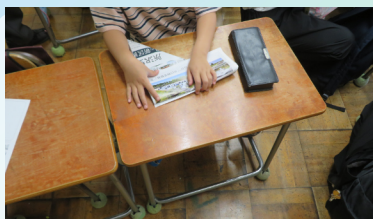
車いすユーザーのお話。ゲストティーチャーは学校の出身者でした。



視覚障害の方のお話。様々なグッズを紹介しています。



認知症サポーター体験。地域包括支援センタースタッフと「記憶のつぼ」を体験しています。



防災体験。今年は小学2年生にお話をしました。



高齢者のお話。小学校のあいさつ運動をされている方から児童へのメッセージです。



手話体験・ろう者との交流。手話のこと、名前や簡単な手話を教えています。



アイマスク体験。“見えないことってどんなこと？”を伝えています。

実施校数 14校

実施回数 39回

実施内容 車いす体験、アイマスク体験、高齢者疑似体験、手話体験(手話体験・ろう者との交流)、障害のある方のお話(視覚障害・車いすユーザー2名)、防災体験、高齢者のお話、認知症サポーター体験

先生からの感想

■目からの情報が80%ということに驚き。子どもたちを見ていると想像以上に難しいのだと感じた。(アイマスク体験)

■インターネットや本で調べるには限界があり、お年寄りにも様々な人がいるのだと知る機会になった。(高齢者・施設職員のお話)

■支援するときには相手を思った言葉使いや接し方になっていて、素敵な変化をみることができた。(車いす体験)

■同じ学校出身で、子どもたちの好きなゲームの話などもしてもらえ、親近感をもっていた。相手の立場を考えることについて感想を述べていた児童が多かった。(車いすユーザーのお話)

■車いすユーザーの方とお話する機会があまりなかったが、こちらが気づいてほしいと願っていた「私達と同じ」という気づきが出来た子が多かったように思う(車いすユーザーのお話)

■視覚障害のある方がバスの優先席に着座していた際、車いすの方が乗ってきて、運転手からどくようにいわれたエピソードを聞いて、教員だけでなく、子どもたちとも難しさを感じました。(アイマスク体験)

■災害ボランティアがいることすら知らない子が沢山いるので、大きな学びになったと思う(防災学習)



児童の感想・気づき



■病気で元気に過ごしていることがわかりました。話をしているときも楽しそうで、聞いてほっこりしました。

(車いすユーザーのお話/小学6年生)

■戦争があったとき、自宅の近くに爆弾が落ちたと聞いて胸が痛くなりました

(高齢者のお話/小学6年生)

■これからは点字ブロックの上に物を置かない、もし困っている人を見かけたら優しく声をかけ、みんなが快適に過ごせるよう行動に移していきたい

(アイマスク体験/小学5年生)

■驚かせないように優しく声を掛けたり、周りの大人に知らせたりして困っている人を助けたいと思った。見守るだけでも助けになることがわかった。

(高齢者疑似体験、高齢者のお話、認知症のお話、高齢者施設のお話/小学4年生)

■車いすの生活は私からしたら大変だなんて思うけれど、いつでもポジティブに生きていけるゲストティーチャーのようになりたいと思いました。

(車いすユーザーのお話/小学6年生)

■お母さんを100歳までお世話したこと本当にすごいと思いました。その経験を他の方のために使っていることが素敵です

(高齢者のお話/小学6年生)

■車いすは一見簡単そうに見えるが、乗ってみると難しいということがよく分かった。

(車いす体験/小学5年生)

■優しいことばづかい、目線を合わせる、笑顔で接するといったコミュニケーションは、支援を必要とする人たちの心理的な支えにつながる

(車いす体験、手話体験、アイマスク体験、高齢者疑似体験/小学4年生)

■街で車いすの方が困っていても手助けをするべきか迷うことが多い。ゲストティーチャーのお話を聞いて、次からは声を掛けようと思った。

(車いすユーザーのお話/小学5年生)

■3年生のときに一度手話を知ったけど全然わからずいちどやめてしまった。今回教えてもらって、「もっと手話を知りたいな」と思うようになりました。ありがとうございました。(手話体験/小学4年生)

■手話体験で自分の名前を表せてとても嬉しかったです。10月のボランティアまつりに行こうと思いました。車いす体験コーナーにも行きたいです

(手話体験/小学4年生)



番外編～事後学習や学習発表会～

大岱小学校



6年生は、毎年恒例となってきている「車いすユーザーのお話」と普段から児童を見守ってくださっている「高齢の方のお話」を実施。

事後学習のため、テーマ別にグループを作り、障害についてまとめている児童が、「障害のある人とボランティアセンターがどう関わっているのか」「ボランティアセンターがどんなところか知りたい」との想いで、ボランティアセンターへ見学に来てくれました。

玄関の音声案内、点字ブロックをはじめ、聴覚障害のある方が窓口に来た時に職員を呼ぶベル、筆談ボード、障害者用トイレなどを紹介しました。(ここに来るまでの道路が狭くて大変だよね...という話もしました)みんな一生懸命メモを取っていました。おみやげとして、ボランティアさん作のしおり、簡単な手話の本をお渡ししました。友達や周りの人に自然と声をかけられる素晴らしい子どもたちでした。

野火止小学校



4年生は、車いす・アイマスク体験、車いすユーザーのお話を実施。学びのまとめとして発表会を行いました。

車いすのことや視覚障害のこと、パラスポーツのことなど14グループに分かれ、3年生に、自分たちが学んだこと、調べたこと、考えたことを自分の言葉で一生涯懸命伝えていました。

「差別する人がいるけど、そこを変えたい!」「サポートする時は相手に聞く。勝手な判断はしない」など、体験したことや聞いたお話を素直に受け止めていました。「共に生きる～誰もが安心してらせる社会～」を実現してくれると思います。

青葉小学校



青葉4年生は、今年一年間かけ学んだことをまとめ、報告する「ハッピー青葉プロジェクト」を開催しました。

今年は福祉学習で「車いす体験」「アイマスク体験」「手話体験」「高齢者疑似体験」を行いました。児童の皆さんはグループごとに関心のあるテーマに分かれ、保護者や見守りボランティアに向け発表しました。

4年生にとって多様な障がいや、高齢者の困りごとを立て続けに学ぶことは大変だったと思いますが、「これを伝えたい」ということがよくわかる素敵な発表会でした。先生の熱意が子どもたちにも伝わっていると感じました。



令和8年度 地域福祉大会 ～感謝のつどい～

市民の皆様へ地域福祉活動への参加を呼びかけ、
社会福祉協議会の事業にご協力いただいている方々に感謝をあらわす大会です。



日時 4月18日(土) 13:00～16:00 (開場 12:30)

会場 中央公民館ホール ※駐車場はありませんのでお車でのご来場はご遠慮ください

参加費 無料 **定員** 400名

※福祉功労者の表彰

※第6次地域福祉活動計画 Episode.2 ※手話通訳あり

※映画上映『愛を積む人』字幕・副音声付(125分) 出演/佐藤浩市 樋口可南子 北川景子 他

※障がい等により、配慮が必要な方は、4月9日までにご連絡ください。

整理券の申込み・配布 ※入場には整理券が必要です

①電話でお申込みください ☎042-394-6333

【社協会員】3月30日(月)から 【一般の方】4月6日(月)から

②4月6日(月)より、社協事務所(野口町1-25-15)にて整理券をお受け取りください。

※申込み・配布は土日・祝日除く午前9時～午後5時 ※先着順、定員になり次第締切り

主催・問合せ 東村山市社会福祉協議会 TEL042-394-6333 FAX042-393-0411

聴くセラピー「つむぎうた」記念ライブ!



どんな時も自分らしくいるために、自分の心に聴く---

東村山でまちの居場所づくりをしている団体「つむぎ」のコンセプトが音楽になりました。

ボーカル、ピアノ、ギター、チェロ、コントラバスの生演奏をお楽しみください。

日時 4月19日(日) 14:00～15:30 (開場 13:30)

*終了後、17:00までコーヒータイム(自由参加)

場所 図書喫茶「カンタカ」2F(秋津町3-30-6)

※エレベーターなし、介助が必要な方はご相談ください。

定員 50名(先着順)

参加費 一般2,500円、未成年500円、未就学児無料(入場料・ワンドリンク付き)

*入場料免除制度あり。詳細はお問合わせください。

申込み・問合せ social work station つむぎ

TEL 080-3575-3351 メール tamakotsumugi@gmail.com

申込みはこちら
からもできます



☆ボランティア登録・ボランティア保険の更新、お待ちしております☆

ボランティアセンターに登録されている方、グループには、令和8年度のボランティア登録・ボランティア保険更新のご案内をお届けしています。広報紙「ボランティアネット」や新しい情報をお届けするためにも、ぜひ更新をお願いいたします。

登録にかかわらず、ボランティア保険の手続きを受付中です。必要な保険料、グループの場合は加入される方の名簿(氏名・住所・連絡先を明記)を3部お持ちください。

ボランティア交流会



◇日時 令和8年2月28日(土)13時半～15時半

◇参加者 23名(出演者・スタッフ含む)

毎年恒例のボランティア交流会。今年度も2月28日(土)に行われました。

第1部では、MLD(武蔵野ラインダンディーズ)による歌謡ショー♪今年度グループ登録したばかりの皆さんです。3名の歌唱力で聴き入っているところに、思わず笑ってしまう演出もありました。また、歌謡ショーだけではなく、合間にマジックの披露などもあり、観ている方たちが終始楽しめるステージでした。

参加された方からは、「今までにない発表で楽しかった」、「ボランティア先の施設にも来てほしい」といった声が多く聞かれ、大好評でした。

第2部では、3つのグループに分かれて交流しました。それぞれのボランティアについての紹介や、ボランティアを始めたきっかけなどを語り合いました。「長く活動をしていることで、相手が楽しみに待っていてくれる」「自分も元気をもらえる」といったお話や、「年齢は関係ない。自分の好きなことをしよう」と87才の方からのメッセージもあり、元気をいただきました。

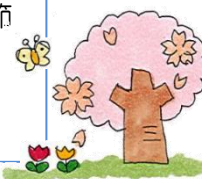
ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

また来年も、お楽しみに！



編集後記

冬が過ぎてようやく春になりました。新生活を始める方も多いのではないのでしょうか。季節の変わり目は体調を崩しやすいと言われています。たまには、桜をゆっくりと眺めながらお散歩などしてみるのもオススメです。(野口町 M.N)



社会福祉法人 東村山市社会福祉協議会 東村山ボランティアセンター

〒189-0022 東村山市野口町 1-25-15

TEL 042-396-1533 FAX 042-393-0411

開所日 月～土曜日(祝日を除く) 9:00～17:00

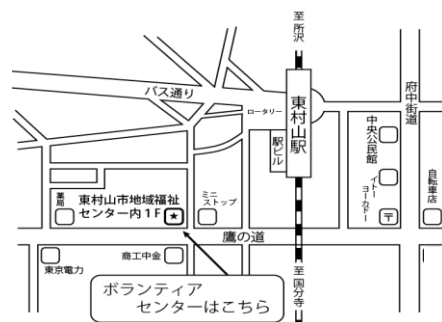
E-mail vc@hm-shakyo.or.jp

東村山ボランティアセンター X @welcomehmv

ボラセン仮設 HP <https://vc2668.wixsite.com/hmvc>

社協(地域福祉活動計画) X (旧ツイッター) @pontakun_hm

☆この広報紙は社会福祉協議会会費及び寄付金を財源に作成しています。



【5月号のお知らせ】防災力アップ講座、ボランティア募集他 ※変更する場合があります